



日進北小だより

令和2年10月1日

第7号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する
～日本一 すてきなあいさつ 日北っ子～



「問いを立てられる子を育てる。」

校長 平塚 信也

新型コロナウイルス感染症の件でも思い至りましたが、予測不能な社会の変化が次々と起きています。これからの子どもたちには、問題を発見する能力が求められています。今までに起こった問題であれば解決方法等はAIなどが、過去のデータから探することができるようになるでしょう。しかし何が問題なのかを考えていくことは今のところ人間にしかできません。

今、学校は本年度から完全実施となった新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて取り組んでいます。主体的に学習に取り組むためには与えられた課題ではなく、自ら問題や課題を見つけることが大切です。そのために、「問いを立てる力」をつけさせることに注力しています。例えば「自分の考えをしっかりと伝えるためには、どのように書き表せばよいのか」「なぜ、武士の暮らしはこのように変わっていったのか」「校庭の水たまりに早く乾く場所と遅い場所があるのはなぜか」「マット運動のこの技のコツはどこにあるのか」など、問いを立てられる子供を育てていきたいと思えます。問いを立てる力をつけていくためには好奇心が大切です。ぜひ、学校で学んでいることに関して話したり、一緒に考えたりしてみてください。保護者の皆さんの働きかけがあるとより一層好奇心が高まります。

全校で集まる行事として10月23日（金）に運動会を開催します。新型コロナウイルス感染拡大の防止の為に今年度は平日開催とし、種目を減らし、児童と教職員のみで実施します。本来なら、保護者の皆様、地域の皆様にご覧いただき、子どもたちをほめていただきたいところでした。運動会終了後、話を聴いていただき、がんばった姿を思い描き褒めてあげてください。先日のお手紙でもお知らせしましたが、後日、学年ごとの校庭での授業公開を予定していますので今回は参観をご遠慮いただきますよう重ねてお願い致します。

コロナ禍で例年通りではなくなってしまったいろいろな行事ですが、子どもたちの取り組む様子を見てみると、子どもにとって行事はまさに、「体験するもの。わくわくするもの。好奇心を掻き立てるもの。だなぁ」と実感しています。学校行事に関しては様々な考え方がありますが、好奇心を刺激する貴重な経験となるよう工夫改善を重ねていきますので引き続きご支援、ご協力をお願いします。

すてきなあいさつBOXから

校長室前のあいさつBOXに少しずつカードを入れてくれるようになりました。多くは「〇〇さんがあいさつしてくれてうれしかったです。」というものです。挨拶をし合ってうれしく感じる。それが基本だと思います。校長室前に掲示していくこととしました。